

令和元年9月2日
産業経済委員会 提出資料

平成30年度
農業経営等に関するアンケート
報告書

令和元年9月

帯広市農政課

1 調査の概要

(1) 調査の目的

令和 2 年度からの新たな農業・農村基本計画策定に向けた基礎資料とするため、市内農業者における経営の実態や課題、将来の方向性などに関する調査を行ったもの。

(2) 調査対象者

帯広市内の認定農業者等の経営主及び配偶者（平成 30 年 11 月末現在）

(3) 対象経営体数

658 経営体

(4) 調査方法

郵送（返信用封筒同封）によるアンケート調査方式。アンケート発送後、回収率を向上させるため、市内 2 農協へ FAX による周知を依頼。

(5) 調査期間

平成 30 年 12 月 26 日（水）～平成 31 年 1 月 25 日（金）

(6) 回答結果

対象経営体数	658 件
回収経営体数	280 件
回収率	42.6%
有効回答数	364 件（経営主 280 件、配偶者 84 件）

(7) 調査結果の表示について

集計結果については、少数点第 1 位を四捨五入しているため、個々の構成比の合計が 100%にならない場合があります。

2 アンケート設問

1 回答される方のことをお伺いします

- (1) 年齢を教えてください
- (2) お住まいの地域を教えてください
- (3) 経営主との関係を教えてください

2 現在の農業経営についてお伺いします

- (4) 経営形態を教えてください
- (5) 経営面積を教えてください
- (6) 後継者について教えてください
- (7) 労働力の確保が困難となっている理由がありましたら、教えてください
(2つまで選択)
- (8) 5年前と比べて今の経営状況はどう変化しましたか
- (9) 良くなった主な要因はなんですか ※(8)で良くなったと回答した方
(2つまで選択)
- (10) 悪くなった主な要因はなんですか ※(8)で悪くなったと回答した方
(2つまで選択)

3 将来の農業経営についてお伺いします

- (11) 10年後の経営規模の目標を教えてください
- (12) 10年後の経営について教えてください
- (13) 農作業の生産性向上のために今後行いたいと考える取組等について教えてください
(2つまで選択)
- (14) 先進的な技術を用いた農業用機械等の導入により目指したいことについて教えてください(例:GPSガイダンス、搾乳ロボット等)
(2つまで選択)

4 付加価値の向上についてお伺いします

- (15) 農畜産物のブランド力を向上させるために地域で取り組んでいく必要があると考えることについて教えてください
(2つまで選択)
- (16) 新たに導入を検討している農畜産物がありましたら、教えてください

5 食の安全・安心、地産地消についてお伺いします

- (17) GAP・HACCP・有機 JAS 等の認証取得をしていない理由がありましたら教えてください
- (18) 地産地消の推進のため、地域で取り組んでいく必要があると考えることについて教えてください

6 自然災害・農業被害等についてお伺いします

- (19) 耕地防風林について教えてください
- (20) 病害虫・伝染病予防等への対策として、重要と考える取組について教えてください
- (21) 野生鳥獣による農業被害対策としてご自身で実施し、効果があると考えられることについて教えてください

7 グローバル化についてお伺いします

- (22) TPP 等による貿易自由化への対応として、取り組みたいことについて教えてください
- (23) 外国人労働力の活用で課題と考えることがありましたら教えてください

8 担い手の育成・確保についてお伺いします

- (24) 担い手育成に必要と思う技術・能力等について教えてください
- (25) 担い手の結婚対策として取り組んでほしいことについて教えてください

9 農村地域の活性化についてお伺いします

- (26) 快適な生活環境維持のために重要と考える生活インフラ等について教えてください
- (27) 農村地域の活性化に必要と考える取組について教えてください
- (28) 農作業従事のほかにシルバー世代に期待する取組等について教えてください
- (29) 女性が農業分野で更に活躍するため必要な取組等について教えてください

10 農業施策等に関してお伺いします

- (30) 農業に関する施策のうち、重点的に取り組むべきと考えることについて、教えてください
(3つまで選択)

3 調査結果

1 - (1) 年齢を教えてください

1 集計概要

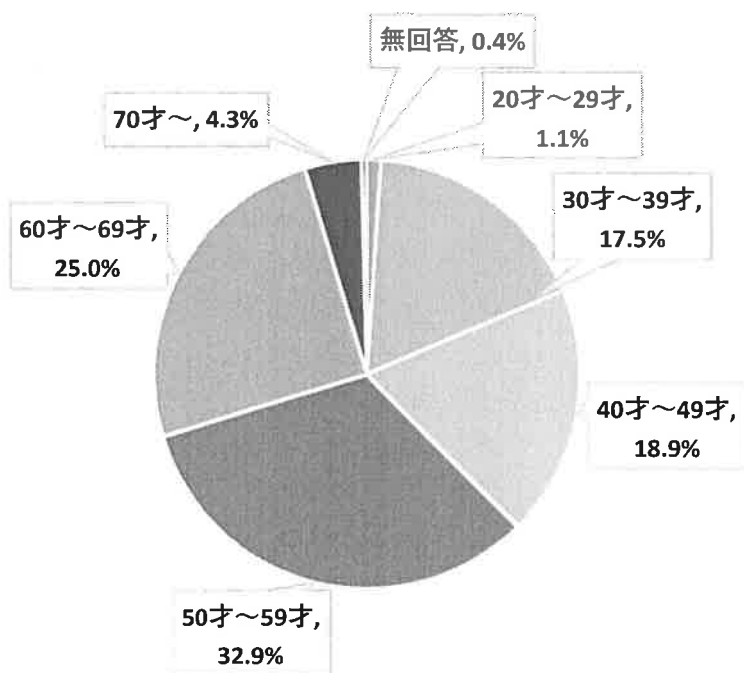
経営主の年齢構成は50代が最も多く32.9%、続いて60代25.0%、40代18.9%となり、平均年齢は52.3才となりました。

また、配偶者の年齢構成は50代が最も多く45.2%、続いて60代17.9%、30代・40代ともに15.5%となり、平均年齢は49.9才となりました。

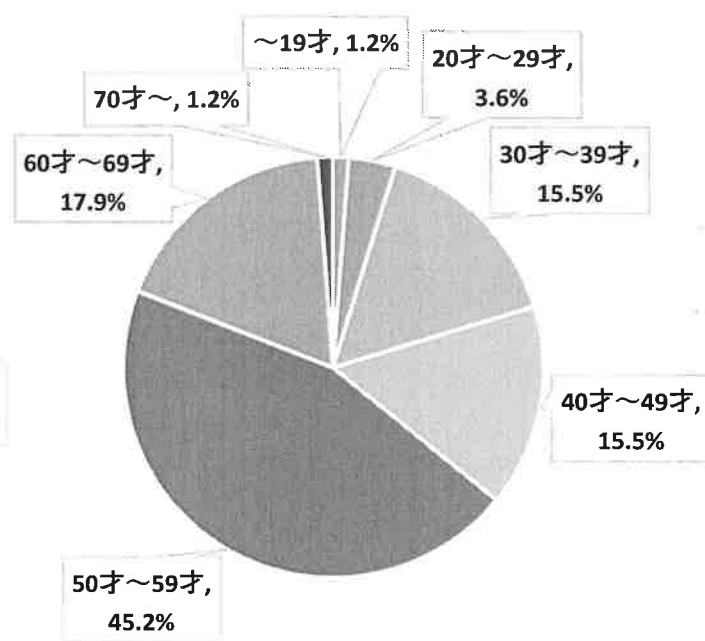
2 集計結果（全体）

区分	経営主		配偶者	
	回答数	構成比	回答数	構成比
～19才	0	0.0%	1	1.2%
20才～29才	3	1.1%	3	3.6%
30才～39才	49	17.5%	13	15.5%
40才～49才	53	18.9%	13	15.5%
50才～59才	92	32.9%	38	45.2%
60才～69才	70	25.0%	15	17.9%
70才～	12	4.3%	1	1.2%
無回答	1	0.4%	0	-
合計	280		84	

【経営主】



【配偶者】



1-(2) お住まいの地域を教えてください

1 集計概要

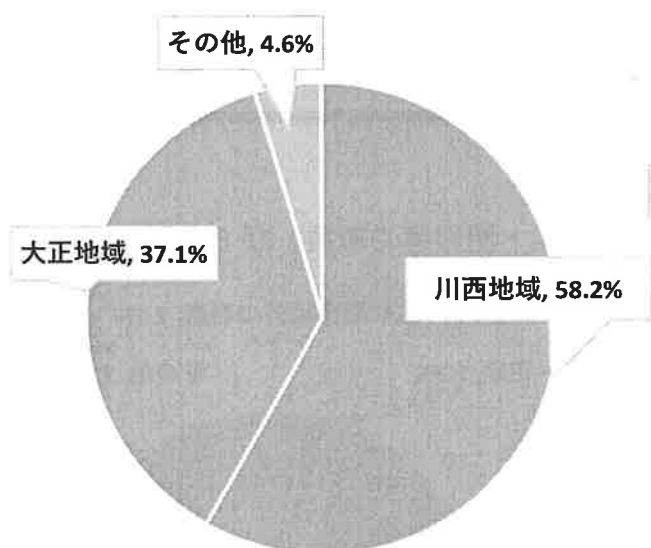
経営主の居住地は、川西地域が58.2%、大正地域が37.1%となりました。

また、配偶者の居住地は、川西地域が56.0%、大正地域が40.5%となりました。

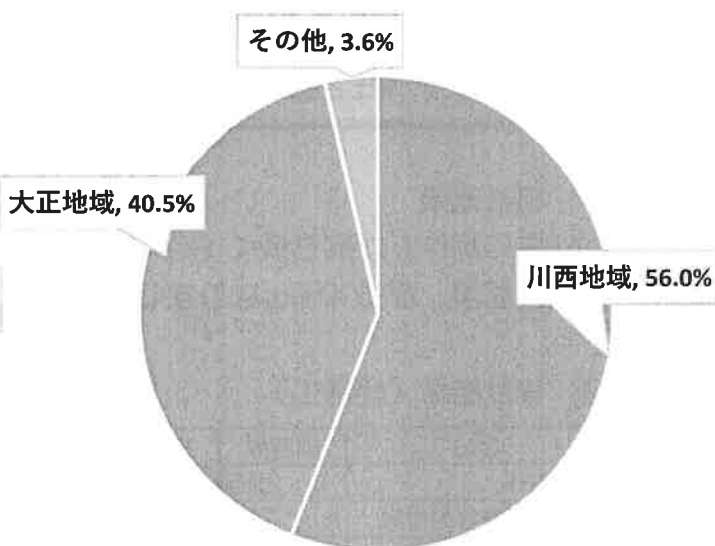
2 集計結果（全体）

区分	経営主		配偶者	
	回答数	構成比	回答数	構成比
川西地域	163	58.2%	47	56.0%
大正地域	104	37.1%	34	40.5%
その他	13	4.6%	3	3.6%
合計	280		84	

【経営主】



【配偶者】



1-（3）経営主との関係を教えてください

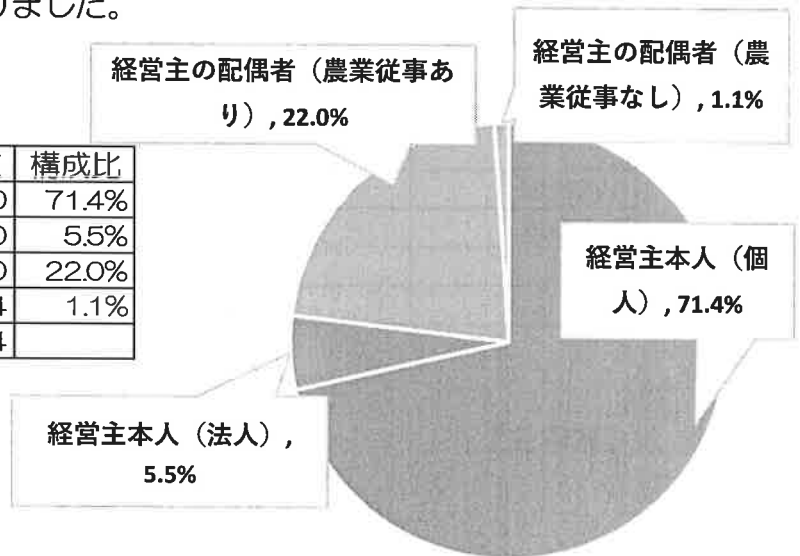
1 集計概要

「経営主本人」が76.9%、「経営主の配偶者」が23.1%となりました。

また、経営主本人の内訳は「個人経営主」が92.9%、「法人経営主」は7.1%となっており、配偶者の内訳は農業に従事している配偶者が95.2%、農業に従事していない配偶者が4.8%となりました。

2 集計結果（全体）

区分	回答数	構成比
経営主本人（個人）	260	71.4%
経営主本人（法人）	20	5.5%
経営主の配偶者（農業従事あり）	80	22.0%
経営主の配偶者（農業従事なし）	4	1.1%
合計	364	



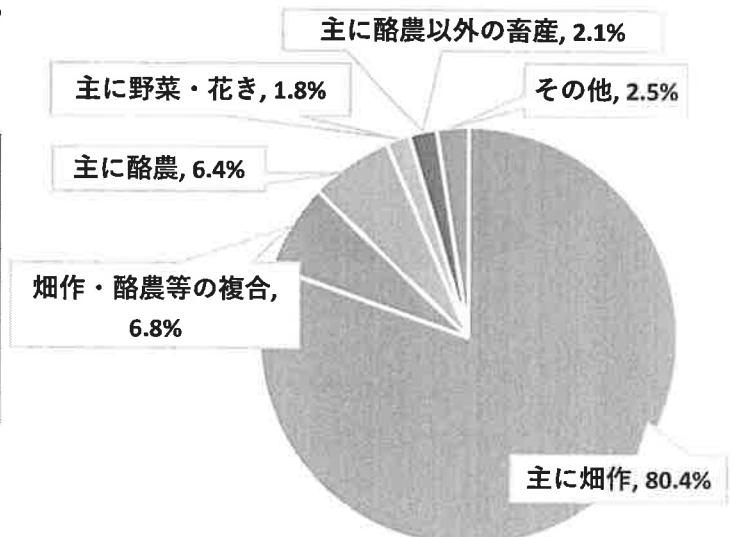
2-（4）経営形態を教えてください

1 集計概要

「主に畑作」が最も多く80.4%、続いて「畑作・酪農等の複合」が6.8%、「主に酪農」が6.4%となりました。

2 集計結果（経営主）

区分	回答数	構成比
主に畑作	225	80.4%
畑作・酪農等の複合	19	6.8%
主に酪農	18	6.4%
主に野菜・花き	5	1.8%
主に酪農以外の畜産	6	2.1%
その他	7	2.5%
合計	280	



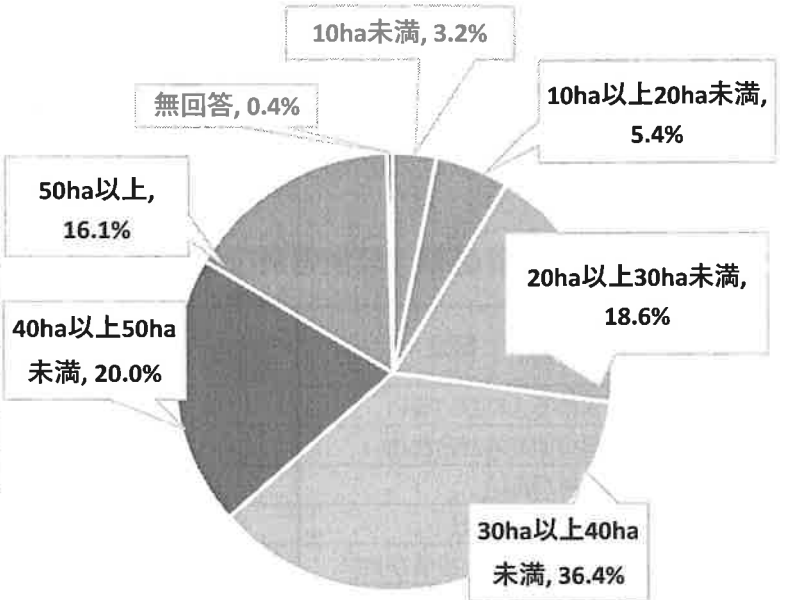
2-（5）経営面積を教えてください

1 集計概要

「30ha 以上 40ha 未満」が最も多く 36.4%、続いて「40ha 以上 50ha 未満」が 20.0%、「20ha 以上 30ha 未満」が 18.6%となり、平均経営面積は、38.5ha となりました。

2 集計結果（経営主）

区分	回答数	構成比
10ha未満	9	3.2%
10ha以上20ha未満	15	5.4%
20ha以上30ha未満	52	18.6%
30ha以上40ha未満	102	36.4%
40ha以上50ha未満	56	20.0%
50ha以上	45	16.1%
無回答	1	0.4%
合計	280	



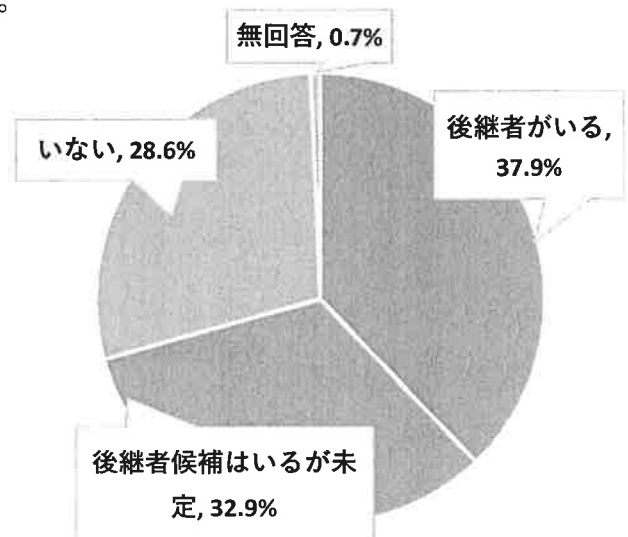
2-（6）後継者について教えてください

1 集計概要

「後継者がいる」が最も多く 37.9%、続いて「後継者候補はいるが未定」が 32.9%となり、あわせて 70.8%となりました。

2 集計結果（経営主）

区分	回答数	構成比
後継者がいる	106	37.9%
後継者候補はいるが未定	92	32.9%
いない	80	28.6%
無回答	2	0.7%
合計	280	



2-（7）労働力の確保が困難となっている理由がありましたら、教えてください

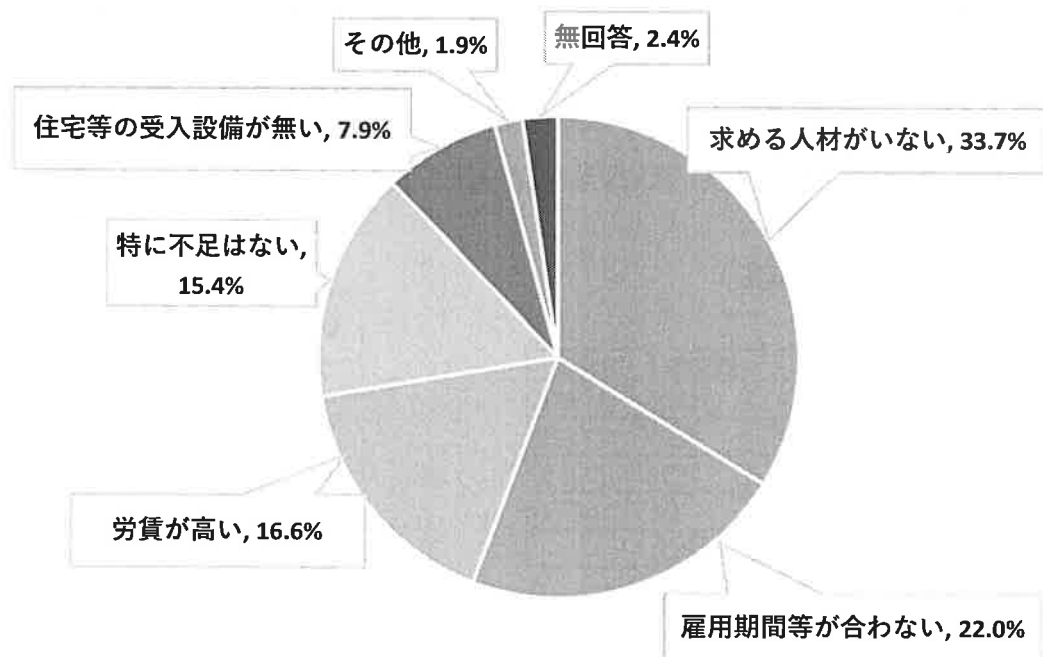
1 集計概要

「求める人材がない」が最も多く 33.7%、続いて「雇用期間等が合わない」が 22.0%、「労賃が高い」が 16.6%となりました。

また、「その他」の意見として、「労働力の高齢化」、「人材の定着が困難」、「深刻な人材不足である」などがありました。

2 集計結果（経営者及び配偶者（農業従事あり） ※2つまで選択

区分	合計		経営主本人（個人）		経営主本人（法人）		配偶者（農業従事あり）	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
求める人材がない	193	33.7%	142	34.3%	12	38.7%	39	30.7%
雇用期間等が合わない	126	22.0%	96	23.2%	4	12.9%	26	20.5%
労賃が高い	95	16.6%	61	14.7%	6	19.4%	28	22.0%
特に不足はない	88	15.4%	64	15.5%	6	19.4%	18	14.2%
住宅等の受入設備が無い	45	7.9%	34	8.2%	2	6.5%	9	7.1%
その他	11	1.9%	8	1.9%	0	0.0%	3	2.4%
無回答	14	2.4%	9	2.2%	1	3.2%	4	3.1%
合計	572		414		31		127	



2-（8）5年前と比べて今の経営状況はどう変化しましたか

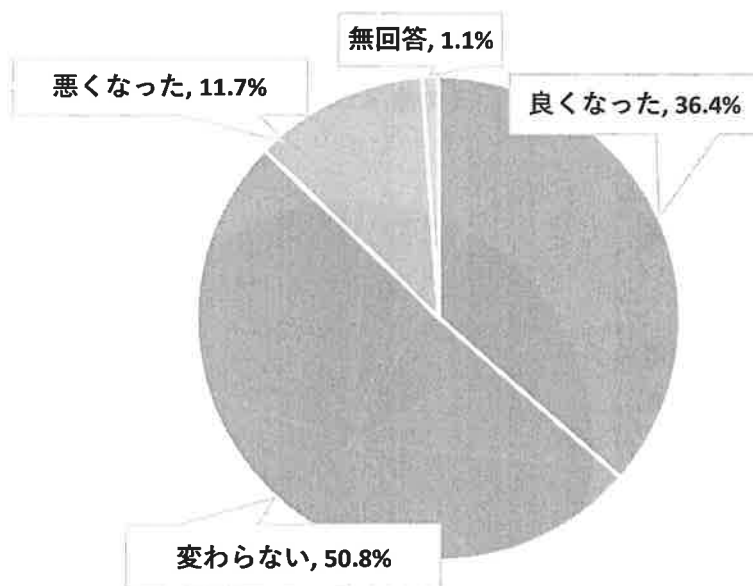
1 集計概要

「変わらない」が最も多く50.8%、続いて「良くなった」が36.4%、「悪くなった」が11.7%となりました。

また、「良くなった」は個人経営主の36.2%に対して、法人経営主は55.0%と18.8ポイント高くなりました。

2 集計結果（経営者及び配偶者（農業従事あり））

区分	合計		経営主本人（個人）		経営主本人（法人）		配偶者（農業従事あり）	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
良くなった	131	36.4%	94	36.2%	11	55.0%	26	32.5%
変わらない	183	50.8%	134	51.5%	6	30.0%	43	53.8%
悪くなった	42	11.7%	30	11.5%	3	15.0%	9	11.3%
無回答	4	1.1%	2	0.8%	0	-	2	2.5%
合計	360		260		20		80	



2-（9）良くなった主な要因はなんですか

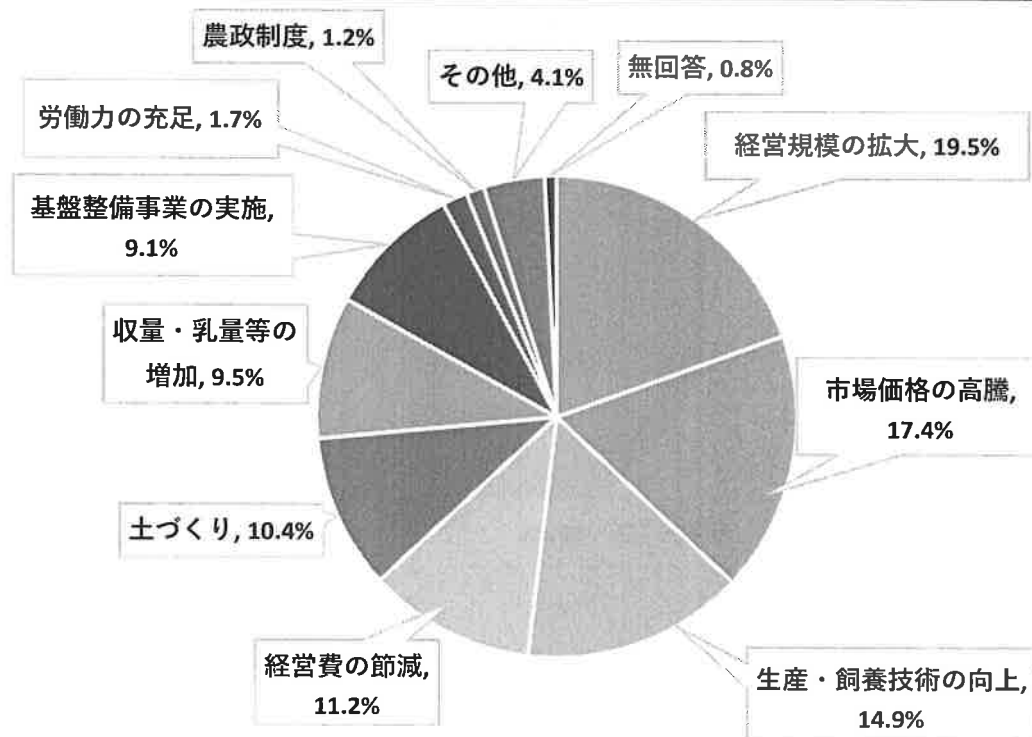
1 集計概要

「経営規模の拡大」が最も多く 19.5%、続いて「市場価格の高騰」が 17.4%、「生産・飼養技術の向上」が 14.9%となりました。

なお、「その他」の意見として、「新規作物の導入」などがありました。

2 集計結果（経営者及び配偶者（農業従事あり）） ※2つまで選択

区分	合計		経営主本人（個人）		経営主本人（法人）		配偶者（農業従事あり）	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
経営規模の拡大	47	19.5%	37	20.8%	5	27.8%	5	11.1%
市場価格の高騰	42	17.4%	29	16.3%	2	11.1%	11	24.4%
生産・飼養技術の向上	36	14.9%	24	13.5%	3	16.7%	9	20.0%
経営費の節減	27	11.2%	23	12.9%	2	11.1%	2	4.4%
土づくり	25	10.4%	19	10.7%	2	11.1%	4	8.9%
収量・乳量等の増加	23	9.5%	19	10.7%	0	0.0%	4	8.9%
基盤整備事業の実施	22	9.1%	18	10.1%	2	11.1%	2	4.4%
労働力の充足	4	1.7%	1	0.6%	1	5.6%	2	4.4%
農政制度	3	1.2%	2	1.1%	0	0.0%	1	2.2%
その他	10	4.1%	6	3.4%	1	5.6%	3	6.7%
無回答	2	0.8%	0	-	0	-	2	4.4%
合計	241		178		18		45	



2- (10) 悪くなった主な要因はなんですか

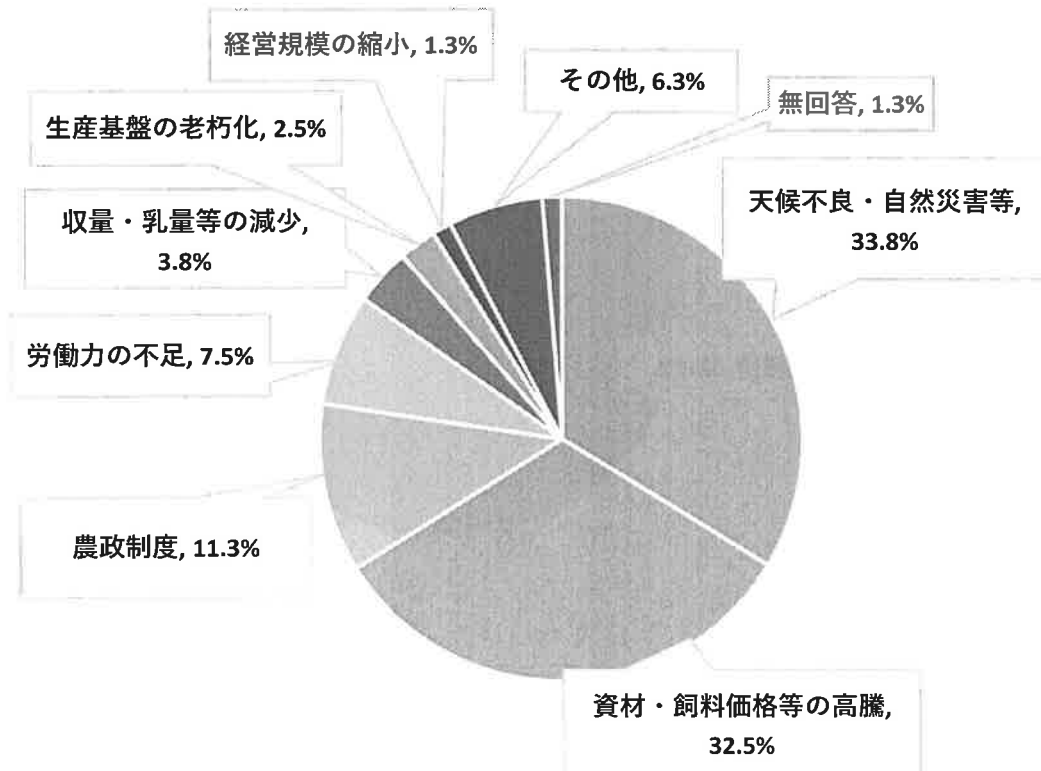
1 集計概要

「天候不良・自然災害等」が最も多く33.8%、続いて「資材・飼料価格等の高騰」が32.5%、「農政制度」が11.3%となりました。

なお、「その他」の意見として「賃金の高騰」、「農業機械の値上がり」などがありました。

2 集計結果（経営者及び配偶者（農業従事あり）） ※2つまで選択

区分	合計		経営主本人（個人）		経営主本人（法人）		配偶者（農業従事あり）	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
天候不良・自然災害等	27	33.8%	20	35.1%	1	20.0%	6	33.3%
資材・飼料価格等の高騰	26	32.5%	18	31.6%	2	40.0%	6	33.3%
農政制度	9	11.3%	6	10.5%	0	0.0%	3	16.7%
労働力の不足	6	7.5%	4	7.0%	1	20.0%	1	5.6%
収量・乳量等の減少	3	3.8%	2	3.5%	0	0.0%	1	5.6%
生産基盤の老朽化	2	2.5%	2	3.5%	0	0.0%	0	0.0%
経営規模の縮小	1	1.3%	1	1.8%	0	0.0%	0	0.0%
その他	5	6.3%	3	5.3%	1	20.0%	1	5.6%
無回答	1	1.3%	1	1.8%	0	-	0	-
合計	80		57		5		18	



3- (11) 10年後の経営規模の目標を教えてください

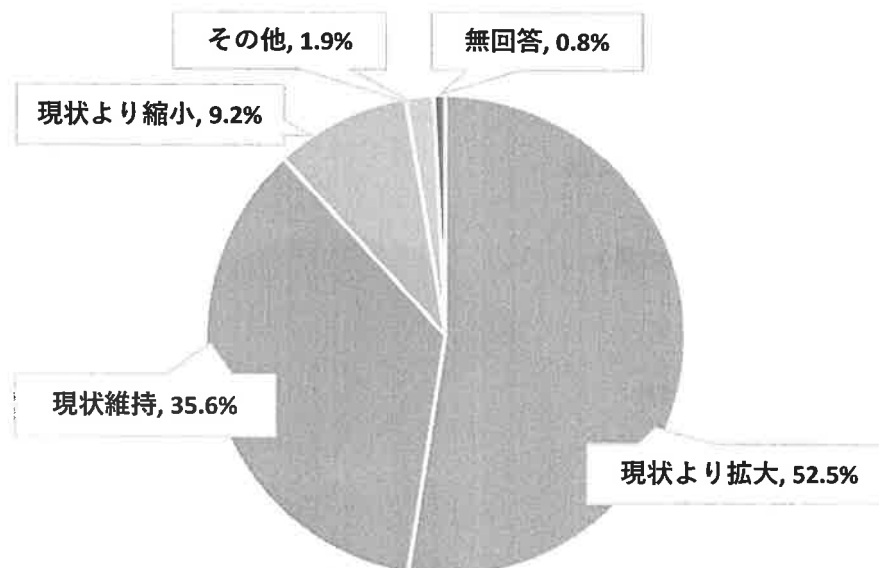
1 集計概要

「現状より拡大」が最も多く52.5%、続いて「現状維持」が35.6%、「現状より縮小」が9.2%となりました。

なお、「その他」の意見として「農地が離れているので集約化したい」、「現在と同じ面積で所得増加の取り組みをしたい」などがありました。

2 集計結果（経営者及び配偶者（農業従事あり））

区分	合計		経営主本人（個人）		経営主本人（法人）		配偶者（農業従事あり）	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
現状より拡大	189	52.5%	142	54.6%	15	75.0%	32	40.0%
現状維持	128	35.6%	85	32.7%	4	20.0%	39	48.8%
現状より縮小	33	9.2%	27	10.4%	0	0.0%	6	7.5%
その他	7	1.9%	5	1.9%	1	5.0%	1	1.3%
無回答	3	0.8%	1	0.4%	0	-	2	2.5%
合計	360		260		20		80	



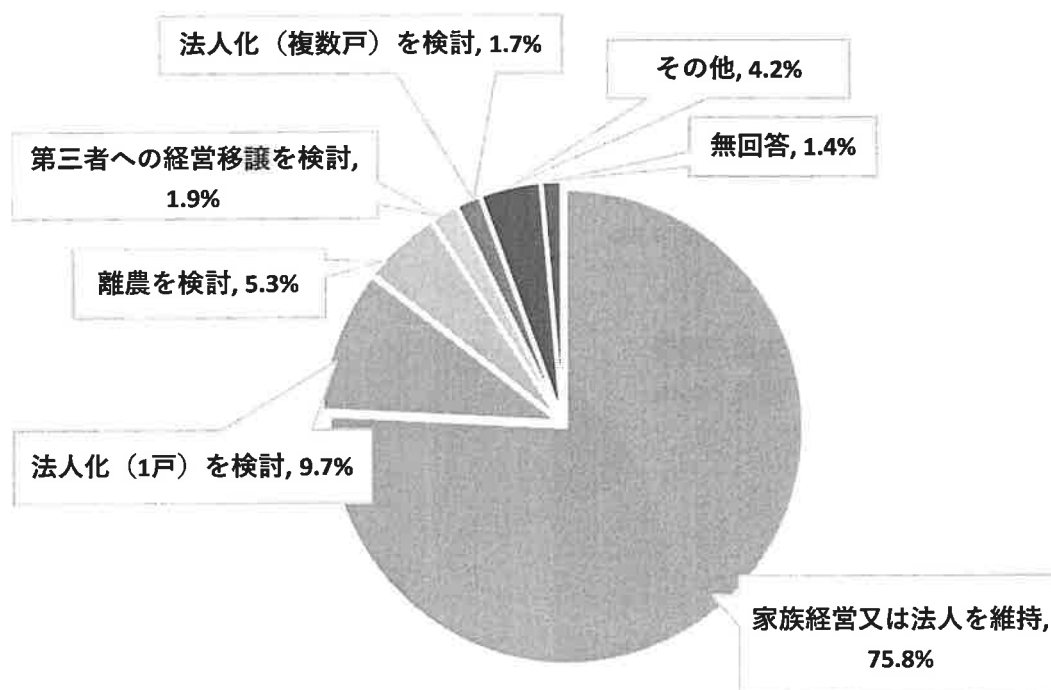
3- (12) 10年後の経営について教えてください

1 集計概要

「家族経営又は法人を維持」が最も多く75.8%、続いて「法人化（1戸）を検討」9.7%、「離農を検討」が5.3%となりました。

2 集計結果（経営者及び配偶者（農業従事あり））

区分	合計		経営主本人（個人）		経営主本人（法人）		配偶者（農業従事あり）	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
家族経営又は法人を維持	273	75.8%	189	72.7%	17	85.0%	67	83.8%
法人化（1戸）を検討	35	9.7%	31	11.9%	0	0.0%	4	5.0%
離農を検討	19	5.3%	18	6.9%	0	0.0%	1	1.3%
第三者への経営移譲を検討	7	1.9%	6	2.3%	0	0.0%	1	1.3%
法人化（複数戸）を検討	6	1.7%	5	1.9%	0	0.0%	1	1.3%
法人から家族経営に転換	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	15	4.2%	7	2.7%	3	15.0%	5	6.3%
無回答	5	1.4%	4	1.5%	0	-	1	1.3%
合計	360		260		20		80	



3- (13) 農作業の生産性向上のために今後行いたい と考える取組等について教えてください

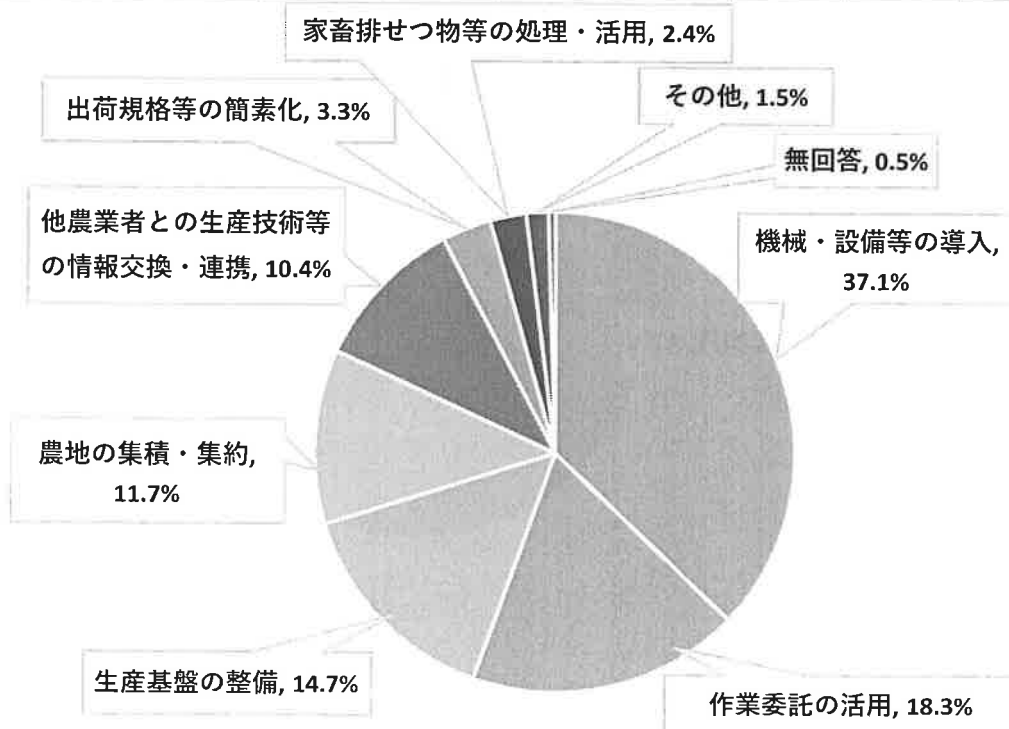
1 集計概要

「機械・設備等の導入」が最も多く 37.1%、続いて「作業委託の活用」が 18.3%、「生産基盤の整備」が 14.7%となりました。

なお、「その他」の意見として「グループで農業機械等を共有」などがありました。

2 集計結果（経営者及び配偶者（農業従事あり） ※2つまで選択

区分	合計		経営主本人（個人）		経営主本人（法人）		配偶者（農業従事あり）	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
機械・設備等の導入	247	37.1%	186	38.4%	11	29.7%	50	35.0%
作業委託の活用	122	18.3%	85	17.5%	5	13.5%	32	22.4%
生産基盤の整備	98	14.7%	71	14.6%	10	27.0%	17	11.9%
農地の集積・集約	78	11.7%	59	12.2%	1	2.7%	18	12.6%
他農業者との生産技術等の情報交換・連携	69	10.4%	52	10.7%	5	13.5%	12	8.4%
出荷規格等の簡素化	22	3.3%	13	2.7%	1	2.7%	8	5.6%
家畜排せつ物等の処理・活用	16	2.4%	9	1.9%	4	10.8%	3	2.1%
その他	10	1.5%	9	1.9%	0	0.0%	1	0.7%
無回答	3	0.5%	1	0.2%	0	-	2	1.4%
合計	665		485		37		143	



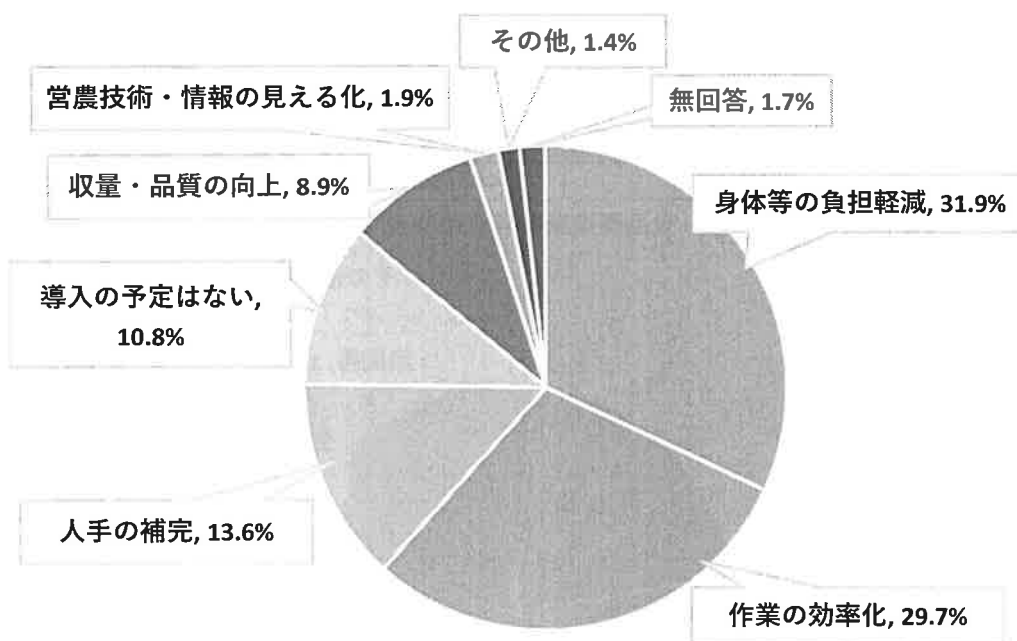
3-（14）先進的な技術を用いた農業用機械等の導入により目指したいことについて教えてください

1 集計概要

「身体等の負担軽減」が最も多く 31.9%、続いて「作業の効率化」が 29.7%、「人手の補完」が 13.6%となりました。

2 集計結果（経営者及び配偶者（農業従事あり））

区分	合計		経営主本人（個人）		経営主本人（法人）		配偶者（農業従事あり）	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
身体等の負担軽減	115	31.9%	78	30.0%	3	15.0%	34	42.5%
作業の効率化	107	29.7%	77	29.6%	10	50.0%	20	25.0%
人手の補完	49	13.6%	39	15.0%	3	15.0%	7	8.8%
導入の予定はない	39	10.8%	31	11.9%	1	5.0%	7	8.8%
収量・品質の向上	32	8.9%	21	8.1%	3	15.0%	8	10.0%
営農技術・情報の見える化	7	1.9%	6	2.3%	0	0.0%	1	1.3%
その他	5	1.4%	5	1.9%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	6	1.7%	3	1.2%	0	-	3	3.8%
合計	360		260		20		80	



4-(15) 農畜産物のブランド力を向上させるために地域で取り組んでいく必要があると考えることについて教えてください

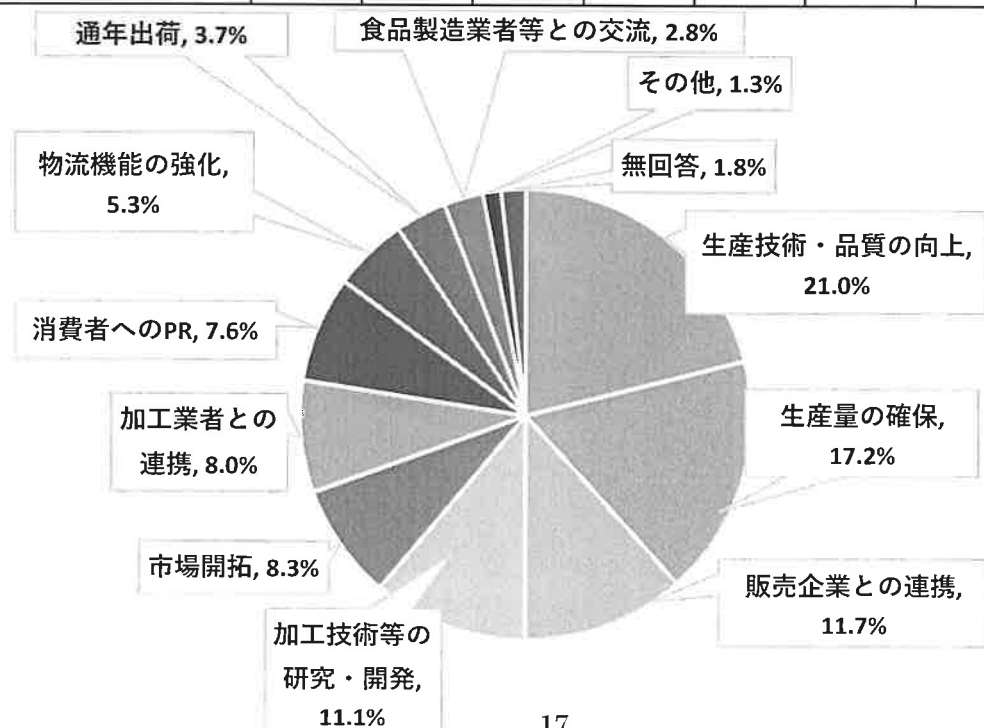
1 集計概要

「生産技術・品質の向上」が最も多く 21.0%、続いて「生産量の確保」が 17.2%、「販売企業との連携」が 11.7%、「加工技術等の研究・開発」が 11.1%となりました。

なお、「その他」の意見として「農業者自らが高品質な作物を安価で販売」、「農業者同士での価値観の共有」などがありました。

2 集計結果（経営者及び配偶者（農業従事あり）） ※2つまで選択

区分	合計		経営主本人（個人）		経営主本人（法人）		配偶者（農業従事あり）	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
生産技術・品質の向上	141	21.0%	108	22.2%	6	15.8%	27	18.1%
生産量の確保	116	17.2%	85	17.5%	6	15.8%	25	16.8%
販売企業との連携	79	11.7%	52	10.7%	8	21.1%	19	12.8%
加工技術等の研究・開発	75	11.1%	52	10.7%	3	7.9%	20	13.4%
市場開拓	56	8.3%	42	8.6%	2	5.3%	12	8.1%
加工業者との連携	54	8.0%	39	8.0%	3	7.9%	12	8.1%
消費者へのPR	51	7.6%	41	8.4%	0	0.0%	10	6.7%
物流機能の強化	36	5.3%	20	4.1%	5	13.2%	11	7.4%
通年出荷	25	3.7%	19	3.9%	2	5.3%	4	2.7%
食品製造業者等との交流	19	2.8%	14	2.9%	3	7.9%	2	1.3%
その他	9	1.3%	7	1.4%	0	0.0%	2	1.3%
無回答	12	1.8%	7	1.4%	0	-	5	3.4%
合計	673		486		38		149	



4-（16）新たに導入を検討している農畜産物がありましたら、教えてください

1 集計概要

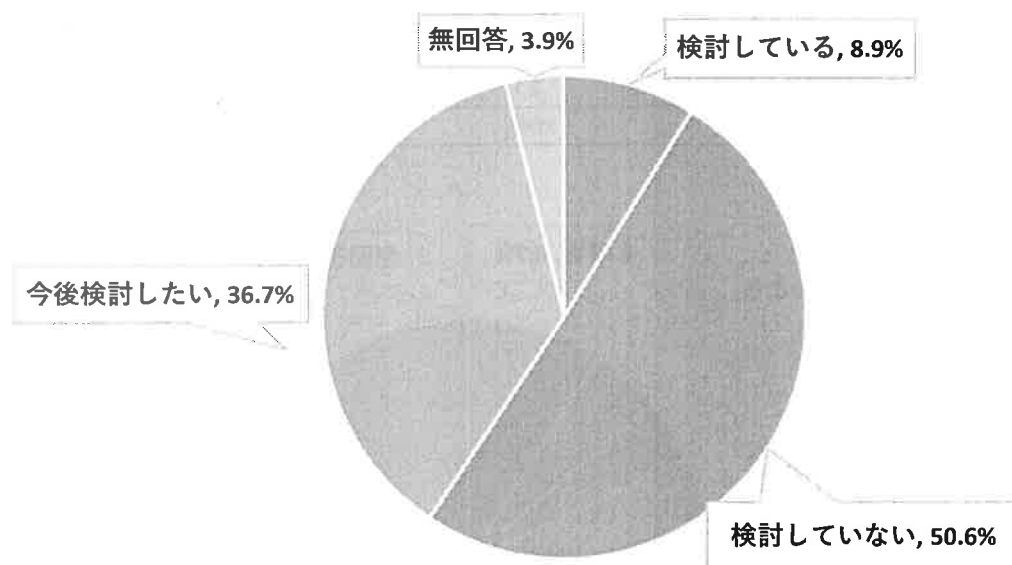
「検討していない」が最も多く 50.6%、続いて「今後検討したい」が 36.7%、「検討している」が 8.9%となりました。

また、「検討していない」の個人経営主は 46.9%に対し、法人経営主は 60.0%となりました。

なお、「検討している」農畜産物は、「ながいも」、「加工キャベツ」、「和牛」、「かぼちゃ」、「ビーツ」などがありました。

2 集計結果（経営主及び配偶者（農業従事あり））

区分	合計		経営主本人（個人）		経営主本人（法人）		配偶者（農業従事あり）	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
検討している	32	8.9%	29	11.2%	2	10.0%	1	1.3%
検討していない	182	50.6%	122	46.9%	12	60.0%	48	60.0%
今後検討したい	132	36.7%	98	37.7%	6	30.0%	28	35.0%
無回答	14	3.9%	11	4.2%	0	-	3	3.8%
合計	360	100.0%	260	100%	20	100.0%	80	100.0%



5- (17) GAP・HACCP・有機 JAS 等の認証取得をしていない理由がありましたら教えてください

1 集計概要

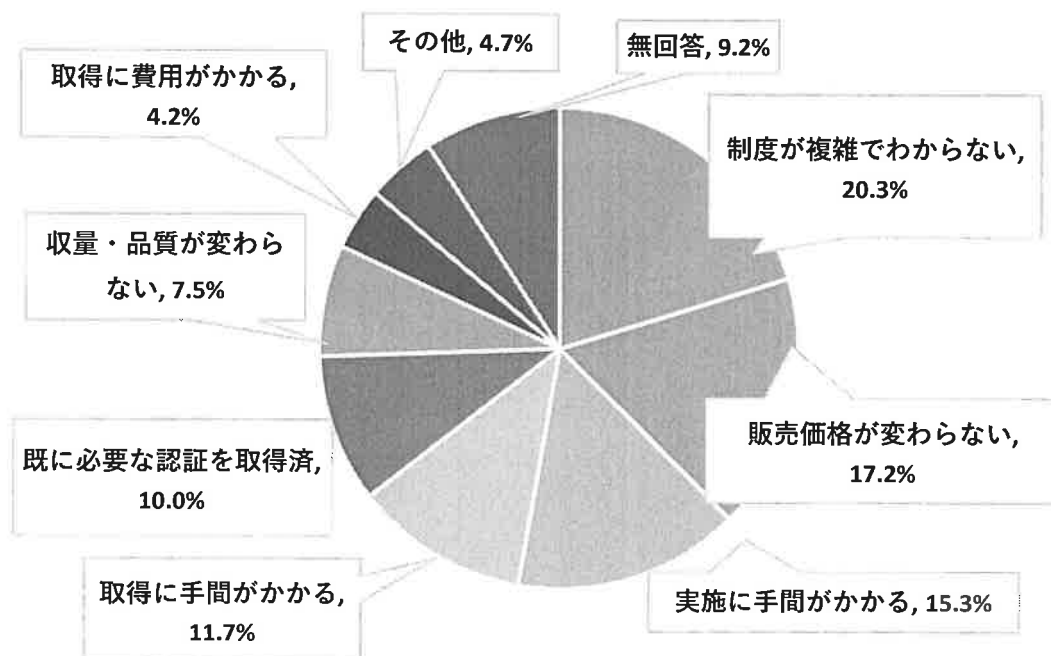
「制度が複雑でわからない」が最も多く 20.3%、続いて「販売価格が変わらない」が 17.2%、「実施に手間がかかる」が 15.3%となりました。

また、「既に必要な認証を取得済」と回答した個人経営主は 8.8%に対し、法人経営主は 20.0%となりました。

なお、「その他」の意見として「取得を検討中」、「個人で取得するメリットが不明」、「有機 JAS 等の農産物は価格が高く売りにくい」などがありました。

2 集計結果（経営者及び配偶者（農業従事あり））

区分	合計		経営主本人（個人）		経営主本人（法人）		配偶者（農業従事あり）	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
制度が複雑でわからない	73	20.3%	59	22.7%	1	5.0%	13	16.3%
販売価格が変わらない	62	17.2%	45	17.3%	4	20.0%	13	16.3%
実施に手間がかかる	55	15.3%	38	14.6%	3	15.0%	14	17.5%
取得に手間がかかる	42	11.7%	30	11.5%	2	10.0%	10	12.5%
既に必要な認証を取得済	36	10.0%	23	8.8%	4	20.0%	9	11.3%
収量・品質が変わらない	27	7.5%	20	7.7%	3	15.0%	4	5.0%
取得に費用がかかる	15	4.2%	13	5.0%	1	5.0%	1	1.3%
その他	17	4.7%	11	4.2%	2	10.0%	4	5.0%
無回答	33	9.2%	21	8.1%	0	-	12	15.0%
合計	360		260		20		80	



5- (18) 地産地消の推進のため、地域で取り組んでいく必要があると考えることについて教えてください

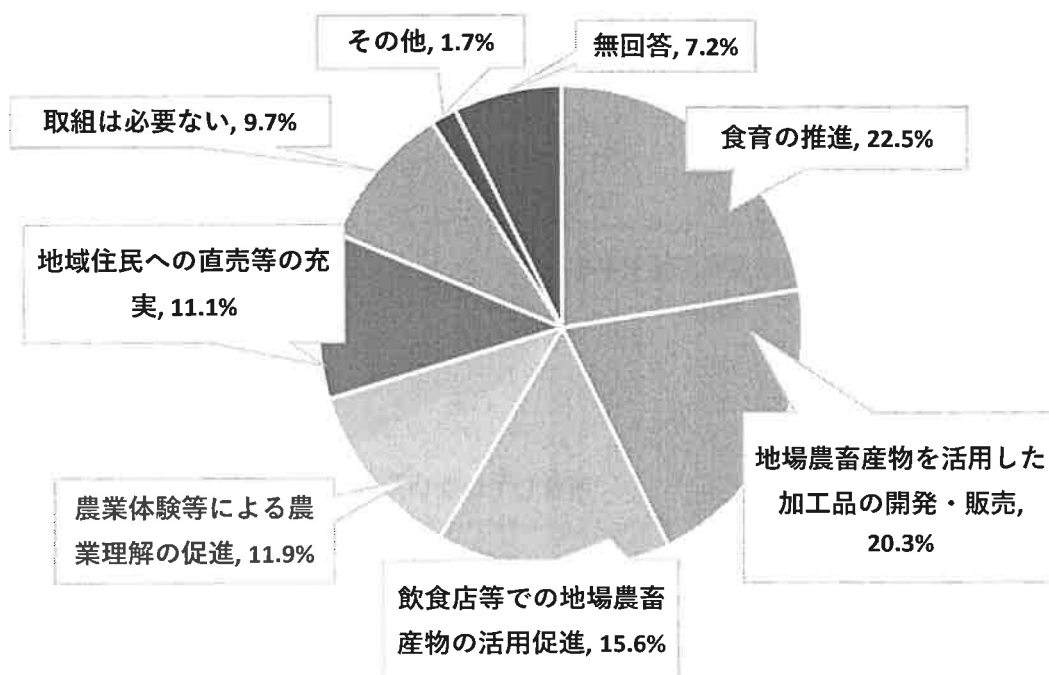
1 集計概要

「食育の推進」が最も多く22.5%、続いて「地場農畜産物を活用した加工品の開発・販売」が20.3%、「飲食店等での地場農畜産物の活用促進」が15.6%となりました。

なお、「その他」の意見として「学校給食における活用促進」などがありました。

2 集計結果（経営主及び配偶者（農業従事あり））

区分	合計		経営主本人（個人）		経営主本人（法人）		配偶者（農業従事あり）	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
食育の推進	81	22.5%	62	23.8%	6	30.0%	13	16.3%
地場農畜産物を活用した加工品の開発・販売	73	20.3%	54	20.8%	1	5.0%	18	22.5%
飲食店等での地場農畜産物の活用促進	56	15.6%	44	16.9%	2	10.0%	10	12.5%
農業体験等による農業理解の促進	43	11.9%	33	12.7%	2	10.0%	8	10.0%
地域住民への直売等の充実	40	11.1%	28	10.8%	3	15.0%	9	11.3%
取組は必要ない	35	9.7%	18	6.9%	4	20.0%	13	16.3%
その他	6	1.7%	3	1.2%	2	10.0%	1	1.3%
無回答	26	7.2%	18	6.9%	0	-	8	10.0%
合計	360		260		20		80	



6-（19）耕地防風林について教えてください

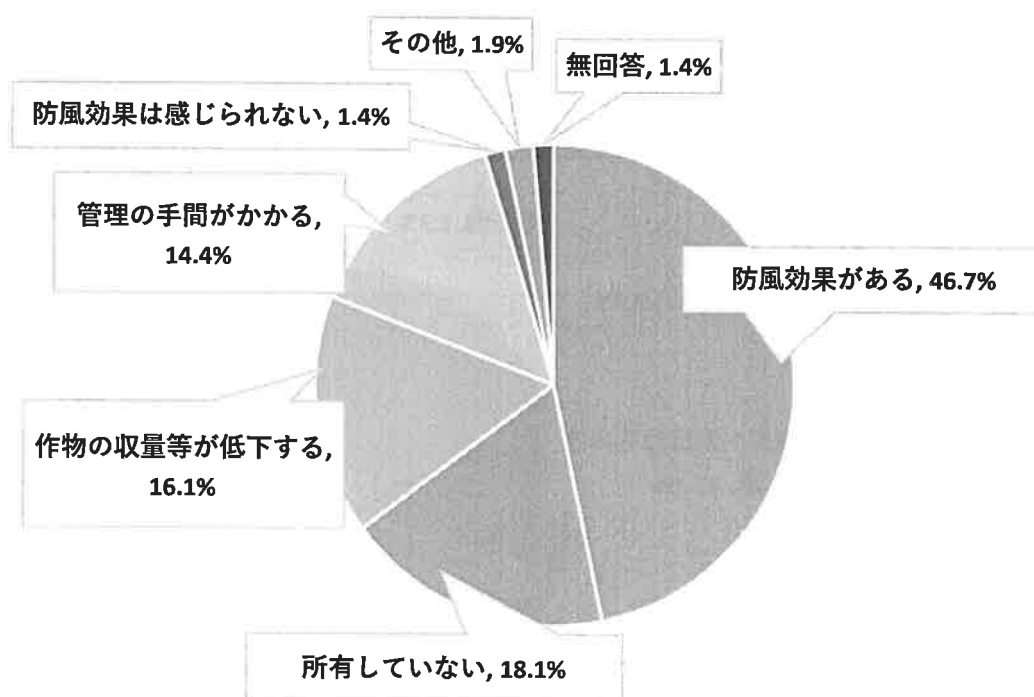
1 集計概要

「防風効果がある」が最も多く 46.7%、続いて「所有していない」は 18.1%、「作物の収量等が低下する」が 16.1%、「管理の手間がかかる」が 14.4%となりました。

なお、「その他」の意見として「防風効果はあるが収量が低下する」、「GPS ガイダンス等の電波の妨げになる」などがありました。

2 集計結果（経営主及び配偶者（農業従事あり））

区分	合計		経営主本人（個人）		経営主本人（法人）		配偶者（農業従事あり）	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
防風効果がある	168	46.7%	123	47.3%	8	40.0%	37	46.3%
所有していない	65	18.1%	48	18.5%	4	20.0%	13	16.3%
作物の収量等が低下する	58	16.1%	47	18.1%	3	15.0%	8	10.0%
管理の手間がかかる	52	14.4%	31	11.9%	3	15.0%	18	22.5%
防風効果は感じられない	5	1.4%	3	1.2%	2	10.0%	0	0.0%
その他	7	1.9%	6	2.3%	0	0.0%	1	1.3%
無回答	5	1.4%	2	0.8%	0	-	3	3.8%
合計	360		260		20		80	



6-(20) 病害虫・伝染病予防等への対策として、重要と考える取組について教えてください

1 集計概要

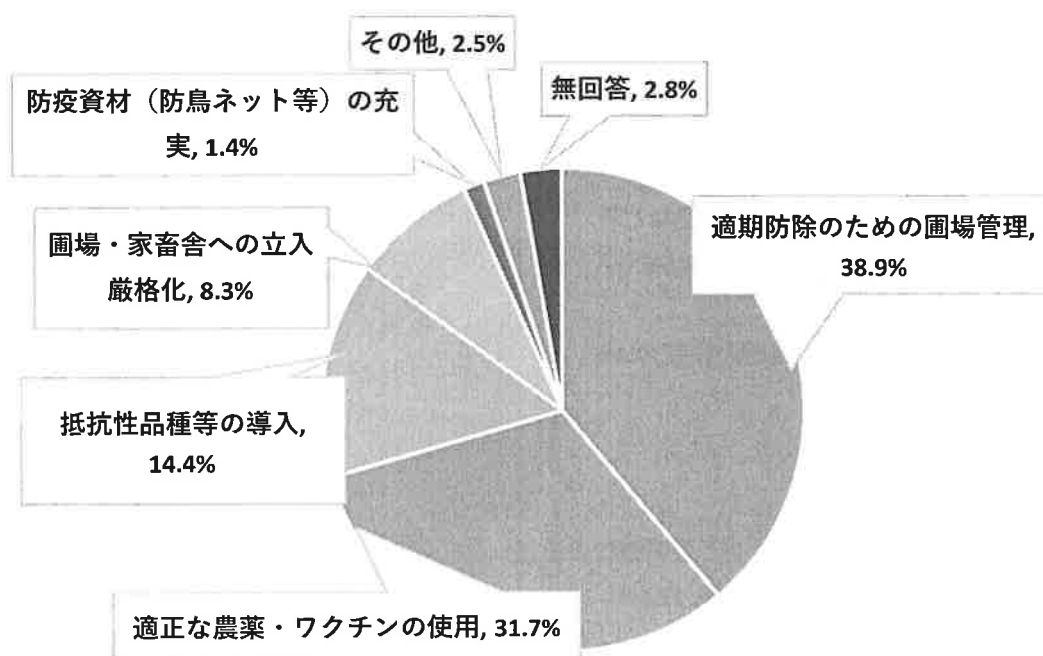
「適期防除のための圃場管理」が最も多く38.9%、続いて「適正な農薬・ワクチンの使用」が31.7%、「抵抗性品種等の導入」が14.4%となりました。

また、「圃場・家畜舎への立入厳格化」とした個人経営主は6.9%に対し、法人経営主では25.0%となりました。

なお、「その他」の意見として「複合的な対策が重要」、「ドローンによる防除」などがありました。

2 集計結果（経営主及び配偶者（農業従事あり））

区分	合計		経営主本人（個人）		経営主本人（法人）		配偶者（農業従事あり）	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
適期防除のための圃場管理	140	38.9%	108	41.5%	5	25.0%	27	33.8%
適正な農薬・ワクチンの使用	114	31.7%	84	32.3%	5	25.0%	25	31.3%
抵抗性品種等の導入	52	14.4%	38	14.6%	4	20.0%	10	12.5%
圃場・家畜舎への立入厳格化	30	8.3%	18	6.9%	5	25.0%	7	8.8%
防疫資材（防鳥ネット等）の充実	5	1.4%	2	0.8%	1	5.0%	2	2.5%
その他	9	2.5%	7	2.7%	0	0.0%	2	2.5%
無回答	10	2.8%	3	1.2%	0	-	7	8.8%
合計	360		260		20		80	



6-(21) 野生鳥獣による農業被害対策としてご自身で実施し、効果があると考えられることについて教えてください

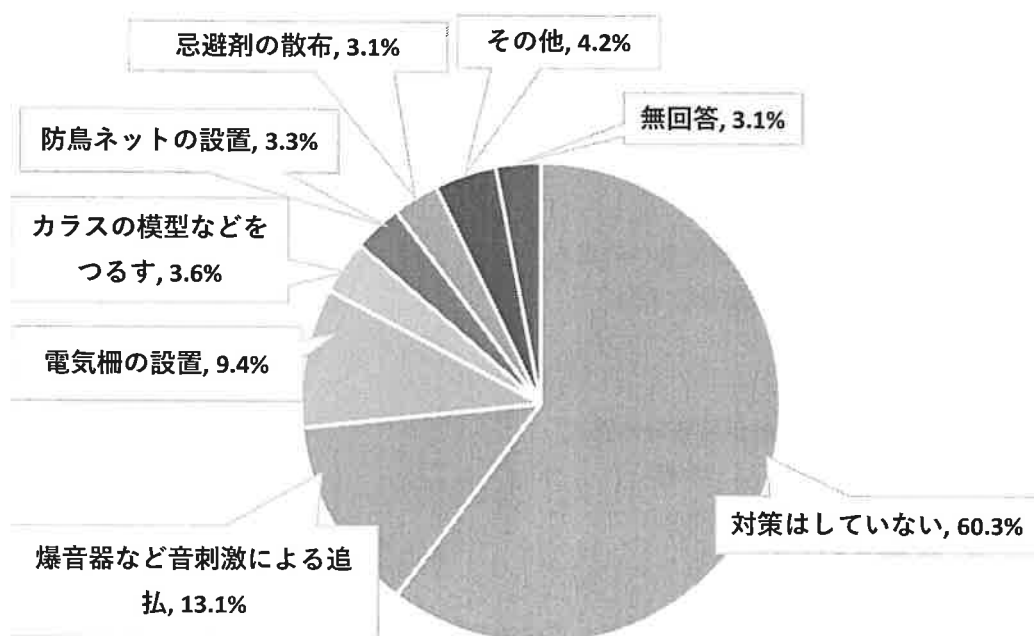
1 集計概要

「対策はしていない」が最も多く60.3%、続いて「爆音器など音刺激による追払」が13.1%、「電気柵の設置」が9.4%となりました。

また、「その他」の意見として、「アライグマ被害が増加傾向」などがありました。

2 集計結果（経営主及び配偶者（農業従事あり））

区分	合計		経営主本人（個人）		経営主本人（法人）		配偶者（農業従事あり）	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
対策はしていない	217	60.3%	156	60.0%	13	65.0%	48	60.0%
爆音器など音刺激による追払	47	13.1%	31	11.9%	5	25.0%	11	13.8%
電気柵の設置	34	9.4%	24	9.2%	1	5.0%	9	11.3%
カラスの模型などをつるす	13	3.6%	11	4.2%	0	0.0%	2	2.5%
防鳥ネットの設置	12	3.3%	7	2.7%	1	5.0%	4	5.0%
忌避剤の散布	11	3.1%	9	3.5%	0	0.0%	2	2.5%
その他	15	4.2%	14	5.4%	0	0.0%	1	1.3%
無回答	11	3.1%	8	3.1%	0	-	3	3.8%
合計	360		260		20		80	



7-(22) TPP 等による貿易自由化への対応として、 取り組みたいことについて教えてください

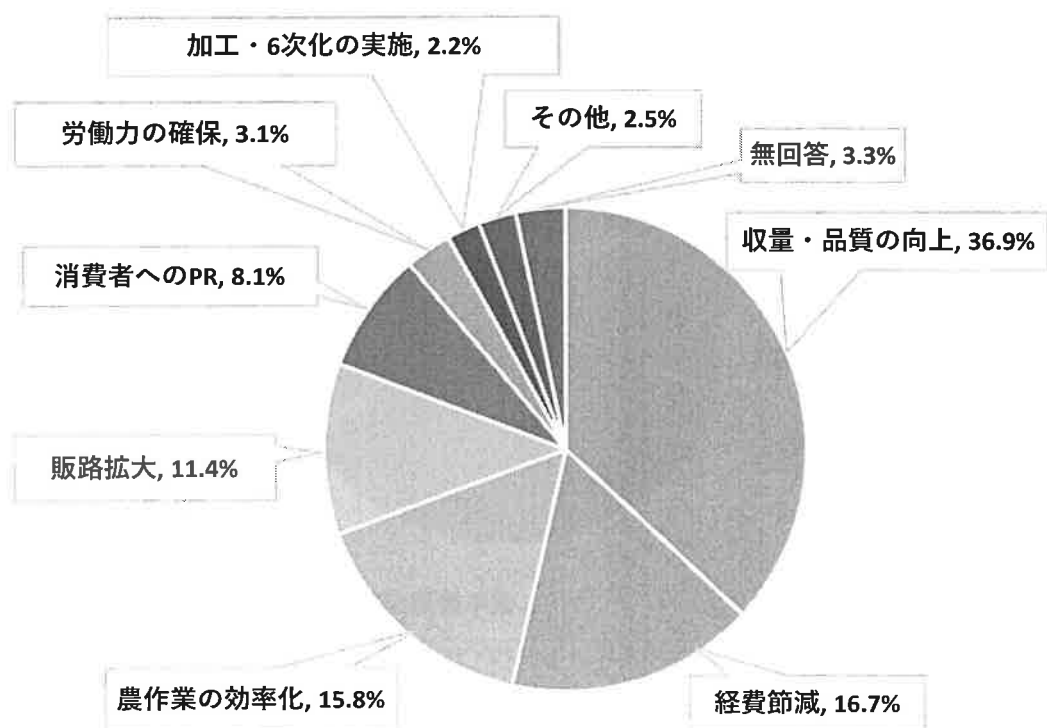
1 集計概要

「収量・品質の向上」が最も多く 36.9%、続いて「経費節減」が 16.7%、「農作業の効率化」が 15.8%となりました。

なお、「その他」の意見として「国際水準 GAP や HACCP を取得」、「貿易自由化の影響の少ない作物を導入」、「輸出体制の強化」などがありました。

2 集計結果（経営主及び配偶者（農業従事あり））

区分	合計		経営主本人（個人）		経営主本人（法人）		配偶者（農業従事あり）	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
収量・品質の向上	133	36.9%	98	37.7%	7	35.0%	28	35.0%
経費節減	60	16.7%	50	19.2%	3	15.0%	7	8.8%
農作業の効率化	57	15.8%	43	16.5%	1	5.0%	13	16.3%
販路拡大	41	11.4%	28	10.8%	2	10.0%	11	13.8%
消費者へのPR	29	8.1%	19	7.3%	2	10.0%	8	10.0%
労働力の確保	11	3.1%	8	3.1%	1	5.0%	2	2.5%
加工・6次化の実施	8	2.2%	5	1.9%	2	10.0%	1	1.3%
その他	9	2.5%	6	2.3%	1	5.0%	2	2.5%
無回答	12	3.3%	3	1.2%	1	5.0%	8	10.0%
合計	360		260		20		80	



7-(23) 外国人労働力の活用で課題と考えることがありましたら教えてください

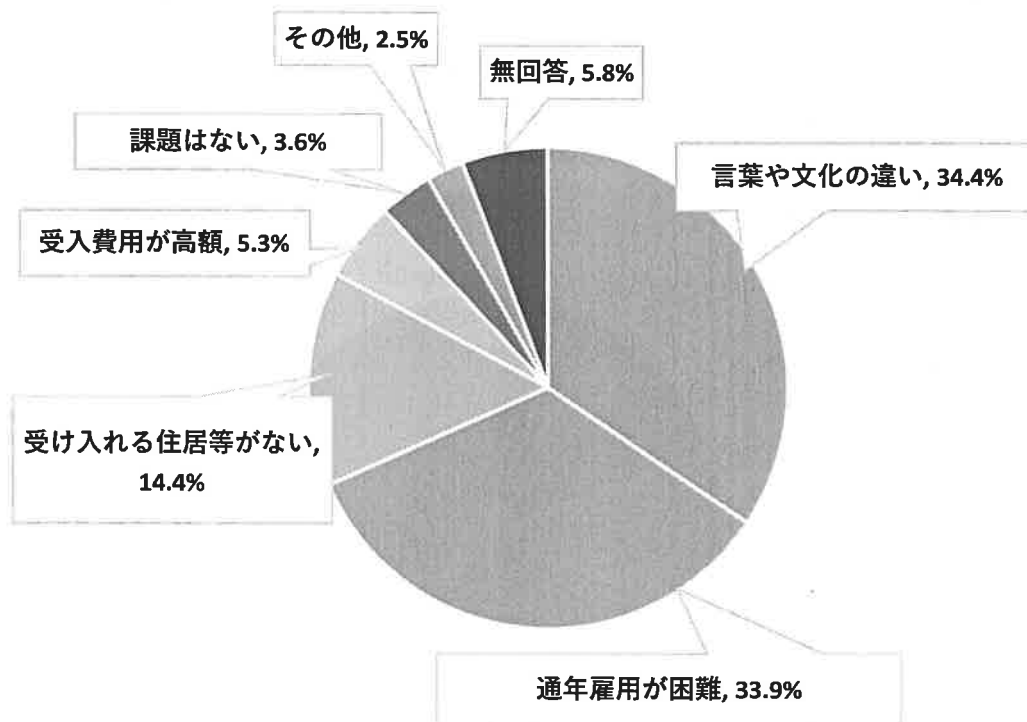
1 集計概要

「言葉や文化の違い」が最も多く 34.4%、続いて「通年雇用が困難」が 33.9%、「受け入れる住居等が無い」が 14.4%となりました。

また、「その他」の意見として「地域の理解が必要」などがありました。

2 集計結果（経営主及び配偶者（農業従事あり））

区分	合計		経営主本人（個人）		経営主本人（法人）		配偶者（農業従事あり）	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
言葉や文化の違い	124	34.4%	92	35.4%	3	15.0%	29	36.3%
通年雇用が困難	122	33.9%	93	35.8%	8	40.0%	21	26.3%
受け入れる住居等が無い	52	14.4%	37	14.2%	1	5.0%	14	17.5%
受入費用が高額	19	5.3%	11	4.2%	6	30.0%	2	2.5%
課題はない	13	3.6%	6	2.3%	0	0.0%	7	8.8%
その他	9	2.5%	7	2.7%	0	0.0%	2	2.5%
無回答	21	5.8%	14	5.4%	2	10.0%	5	6.3%
合計	360		260		20		80	



8- (24) 担い手育成に必要と思う技術・能力等について教えてください

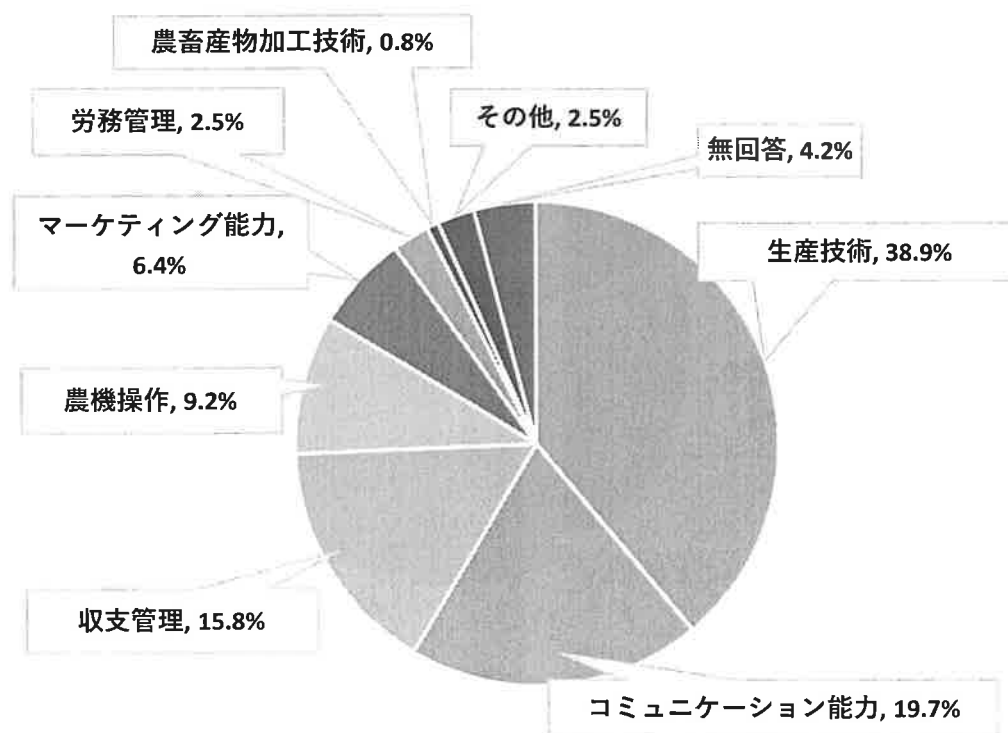
1 集計概要

「生産技術」が最も多く 38.9%、続いて「コミュニケーション能力」が 19.7%、「収支管理」が 15.8%となりました。

なお、「その他」の意見として「データの蓄積や AI の解析を利用した担い手育成」などがありました。

2 集計結果（経営主及び配偶者（農業従事あり））

区分	合計		経営主本人（個人）		経営主本人（法人）		配偶者（農業従事あり）	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
生産技術	140	38.9%	98	37.7%	7	35.0%	35	43.8%
コミュニケーション能力	71	19.7%	54	20.8%	4	20.0%	13	16.3%
収支管理	57	15.8%	44	16.9%	2	10.0%	11	13.8%
農機操作	33	9.2%	24	9.2%	2	10.0%	7	8.8%
マーケティング能力	23	6.4%	16	6.2%	2	10.0%	5	6.3%
労務管理	9	2.5%	7	2.7%	1	5.0%	1	1.3%
農畜産物加工技術	3	0.8%	2	0.8%	0	0.0%	1	1.3%
その他	9	2.5%	6	2.3%	2	10.0%	1	1.3%
無回答	15	4.2%	9	3.5%	0	-	6	7.5%
合計	360		260		20		80	



8-(25) 担い手の結婚対策として取り組んでほしいことについて教えてください

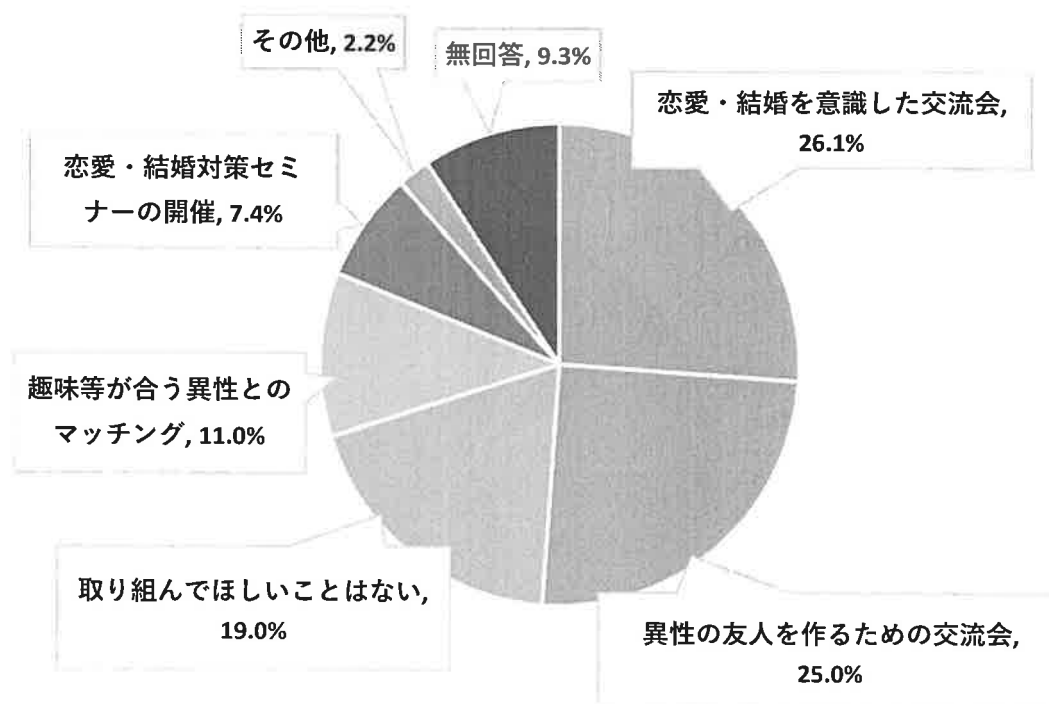
1 集計概要

「恋愛・結婚を意識した交流会」が最も多く26.1%、続いて「異性の友人を作るための交流会」が25.0%、「取り組んでほしいことはない」が19.0%となりました。

なお、「その他」の意見として「交流会等におけるサポート」、「仲間を増やすための定期的な交流会」などがありました。

2 集計結果（全体）

区分	合計		経営主本人（個人）		経営主本人（法人）		配偶者（専業主婦あり）		配偶者（専業主婦なし）	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
恋愛・結婚を意識した交流会	95	26.1%	67	25.8%	3	15.0%	23	28.8%	2	50.0%
異性の友人を作るための交流会	91	25.0%	64	24.6%	5	25.0%	20	25.0%	2	50.0%
取り組んでほしいことはない	69	19.0%	45	17.3%	5	15.0%	19	23.8%	0	0.0%
趣味等が合う異性とのマッチング	40	11.0%	35	13.5%	1	5.0%	4	5.0%	0	0.0%
恋愛・結婚対策セミナーの開催	27	7.4%	23	8.8%	1	5.0%	3	3.8%	0	0.0%
その他	8	2.2%	5	1.9%	1	5.0%	2	2.5%	0	0.0%
無回答	34	9.3%	21	8.1%	4	20.0%	9	11.3%	0	-
合計	364		260		20		80		4	



9- (26) 快適な生活環境維持のために重要と考える生活インフラ等について教えてください

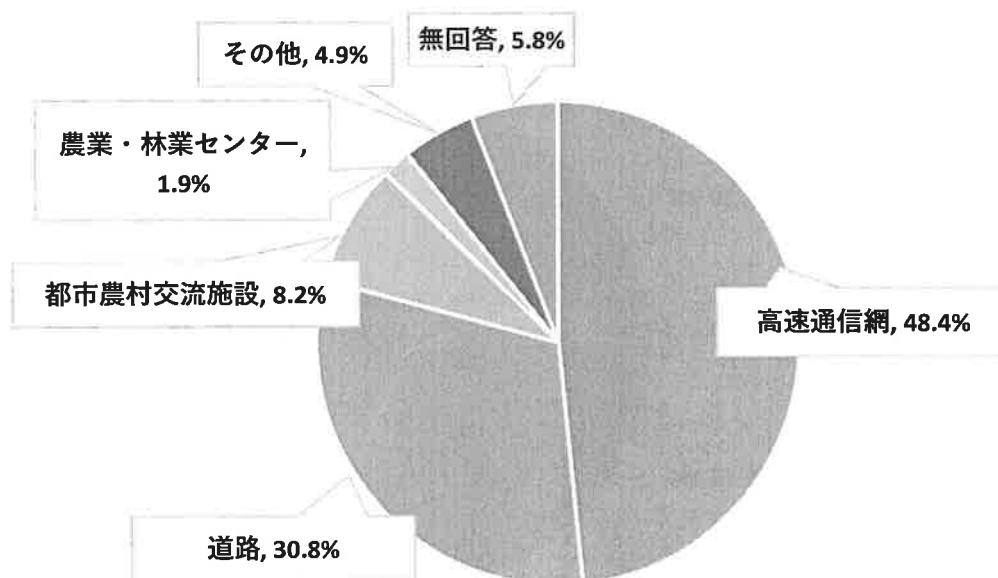
1 集計概要

「高速通信網」が最も多く48.4%、続いて「道路」が30.8%、「都市農村交流施設」が8.2%となりました。

なお、「その他」の意見として「スーパー・スタンド・ATM等」、「外灯の設置」などがありました。

2 集計結果（全体）

区分	合計		経営主本人（個人）		経営主本人（法人）		配偶者（農業従事あり）		配偶者（農業従事なし）	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
高速通信網	176	48.4%	122	46.9%	13	65.0%	37	46.3%	4	100.0%
道路	112	30.8%	81	31.2%	5	25.0%	26	32.5%	0	0.0%
都市農村交流施設	30	8.2%	24	9.2%	1	5.0%	5	6.3%	0	0.0%
農業・林業センター	7	1.9%	6	2.3%	0	0.0%	1	1.3%	0	0.0%
その他	18	4.9%	15	5.8%	0	0.0%	3	3.8%	0	0.0%
無回答	21	5.8%	12	4.6%	1	5.0%	8	10.0%	0	-
合計	364		260		20		80		4	



9- (27) 農村地域の活性化に必要と考える取組について教えてください

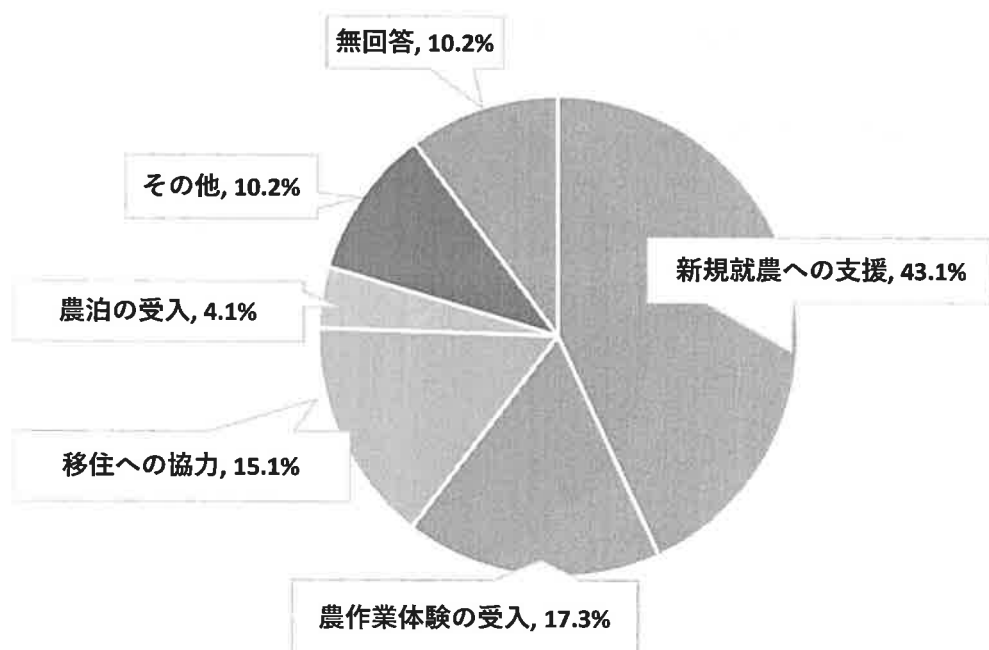
1 集計概要

「新規就農への支援」が最も多く 43.1%、続いて「農作業体験の受入」が 17.3%、「移住への協力」が 15.1%となりました。

なお、「その他」の意見として「地域住民の交流機会の増加」、「結婚推進」などがありました。

2 集計結果（全体）

区分	合計		経営主本人（個人）		経営主本人（法人）		配偶者（農業従事あり）		配偶者（農業従事なし）	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
新規就農への支援	157	43.1%	110	42.3%	10	50.0%	35	43.8%	2	50.0%
農作業体験の受入	63	17.3%	50	19.2%	2	10.0%	10	12.5%	1	25.0%
移住への協力	55	15.1%	41	15.8%	2	10.0%	12	15.0%	0	0.0%
農泊の受入	15	4.1%	13	5.0%	1	5.0%	1	1.3%	0	0.0%
その他	37	10.2%	20	7.7%	4	20.0%	12	15.0%	1	25.0%
無回答	37	10.2%	26	10.0%	1	5.0%	10	12.5%	0	-
合計	364		260		20		80		4	



9- (28) 農作業従事のほかにシルバー世代に期待する取組等について教えてください

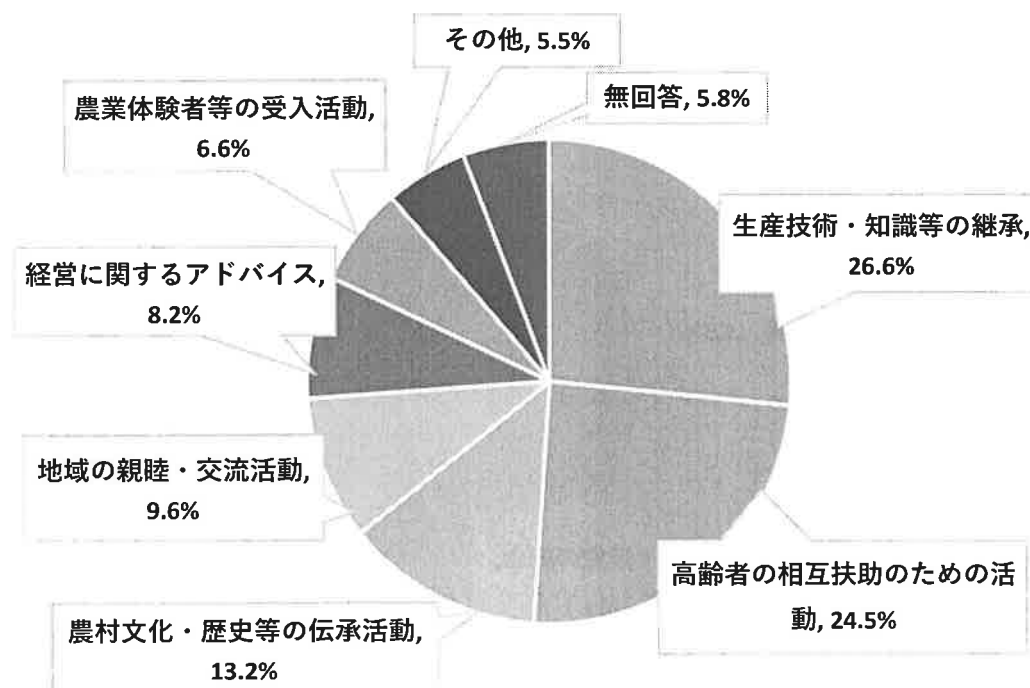
1 集計概要

「生産技術・知識等の継承」が最も多く26.6%、続いて「高齢者の相互扶助のための活動」が24.5%、「農村文化・歴史等の伝承活動」が13.2%となりました。

なお、「その他」の意見として「町内会活動への参加」、「育児への協力」などがありました。

2 集計結果（全体）

区分	合計		経営主本人（個人）		経営主本人（法人）		配偶者（農業従事あり）		配偶者（農業従事なし）	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
生産技術・知識等の継承	97	26.6%	68	26.2%	7	35.0%	20	25.0%	2	50.0%
高齢者の相互扶助のための活動	89	24.5%	63	24.2%	1	5.0%	24	30.0%	1	25.0%
農村文化・歴史等の伝承活動	48	13.2%	36	13.8%	2	10.0%	10	12.5%	0	0.0%
地域の親睦・交流活動	35	9.6%	21	8.1%	4	20.0%	10	12.5%	0	0.0%
経営に関するアドバイス	30	8.2%	27	10.4%	0	0.0%	3	3.8%	0	0.0%
農業体験者等の受入活動	24	6.6%	20	7.7%	2	10.0%	1	1.3%	1	25.0%
その他	20	5.5%	10	3.8%	3	15.0%	7	8.8%	0	0.0%
無回答	21	5.8%	15	5.8%	1	5.0%	5	6.3%	0	-
合計	364		260		20		80		4	



9- (29) 女性が農業分野で更に活躍するため必要な取組等について教えてください

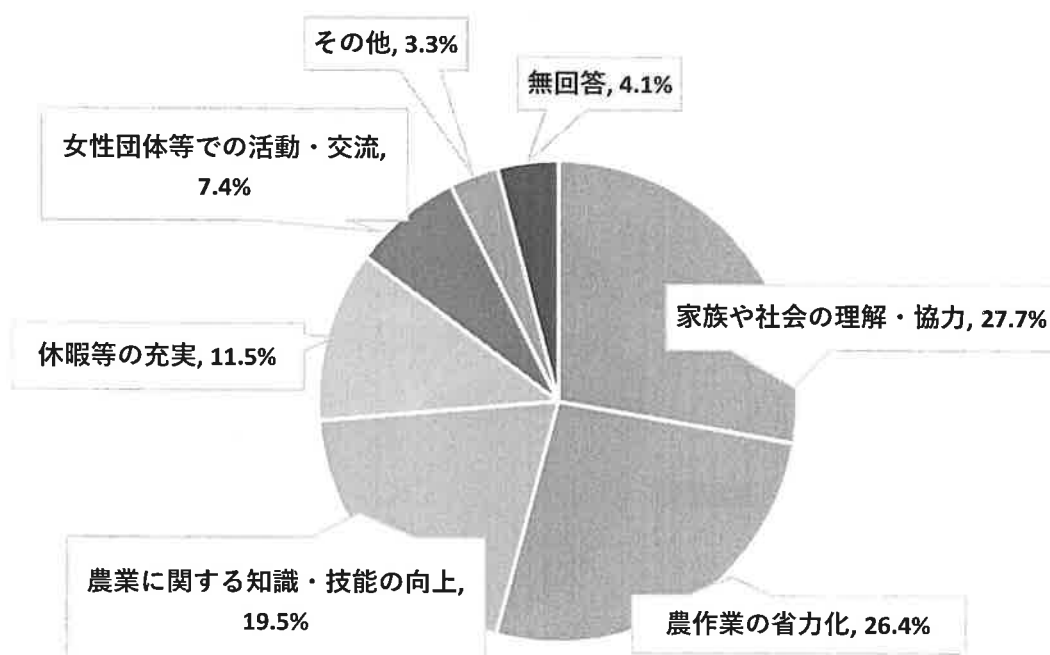
1 集計概要

「家族や会社の理解・協力」が最も多く 27.7%、続いて「農作業の省力化」が 26.4%、「農業に関する知識・技能の向上」が 19.5%となりました。

なお、「その他」の意見として「農業経営に関する理解促進」などがありました。

2 集計結果（全体）

区分	合計		経営主本人（個人）		経営主本人（法人）		配偶者（農業従事あり）		配偶者（農業従事なし）	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
家族や会社の理解・協力	101	27.7%	71	27.3%	5	25.0%	24	30.0%	1	25.0%
農作業の省力化	96	26.4%	65	25.0%	4	20.0%	24	30.0%	3	75.0%
農業に関する知識・技能の向上	71	19.5%	55	21.2%	2	10.0%	14	17.5%	0	0.0%
休暇等の充実	42	11.5%	32	12.3%	4	20.0%	6	7.5%	0	0.0%
女性団体等での活動・交流	27	7.4%	18	6.9%	3	15.0%	6	7.5%	0	0.0%
その他	12	3.3%	9	3.5%	2	10.0%	1	1.3%	0	0.0%
無回答	15	4.1%	10	3.8%	0	-	5	6.3%	0	-
合計	364		260		20		80		4	



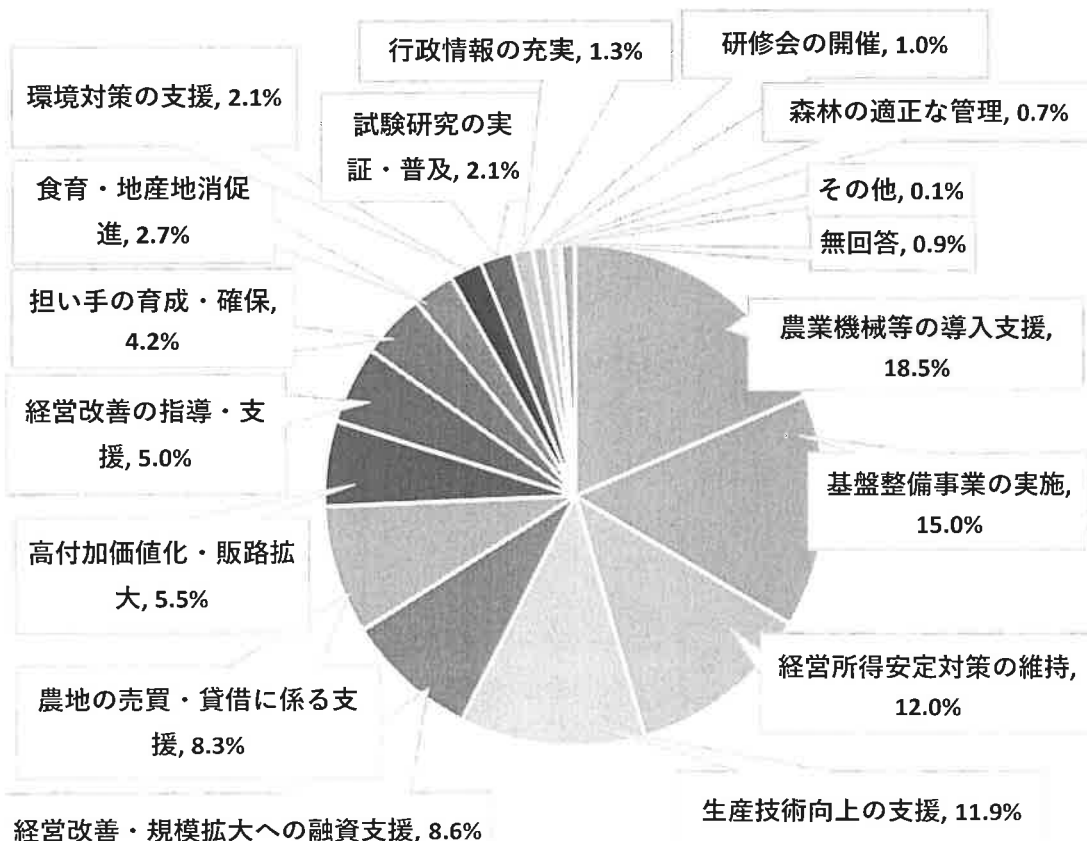
10- (30) 農業に関する施策のうち、重点的に取り組むべきと考えることについて、教えてください

1 集計概要

「農業機械等の導入支援」が最も多く 18.5%、続いて「基盤整備事業の実施」が 15.0%、「経営所得安定対策の維持」が 12.0%、「生産技術向上の支援」が 11.9%となりました。

2 集計結果（全体） ※3つまで選択

区分	合計		経営主本人（個人）		経営主本人（法人）		関係者（農家以外あり）		関係者（関係者以外あり）	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
農業機械等の導入支援	192	18.5%	148	19.7%	9	15.8%	34	15.4%	1	10.0%
基盤整備事業の実施	156	15.0%	119	15.9%	12	21.1%	24	10.9%	1	10.0%
経営所得安定対策の維持	125	12.0%	91	12.1%	7	12.3%	27	12.2%	0	0.0%
生産技術向上の支援	124	11.9%	86	11.5%	6	10.5%	30	13.6%	2	20.0%
経営改善・規模拡大への融資支援	89	8.6%	68	9.1%	5	8.8%	16	7.2%	0	0.0%
農地の売買・貸借に係る支援	86	8.3%	72	9.6%	2	3.5%	12	5.4%	0	0.0%
高付加価値化・販路拡大	57	5.5%	40	5.3%	2	3.5%	14	6.3%	1	10.0%
経営改善の指導・支援	52	5.0%	34	4.5%	3	5.3%	15	6.8%	0	0.0%
担い手の育成・確保	44	4.2%	25	3.3%	3	5.3%	14	6.3%	2	20.0%
食育・地産地消促進	28	2.7%	19	2.5%	2	3.5%	5	2.3%	2	20.0%
環境対策の支援	22	2.1%	11	1.5%	3	5.3%	7	3.2%	1	10.0%
試験研究の実証・普及	22	2.1%	15	2.0%	2	3.5%	5	2.3%	0	0.0%
行政情報の充実	14	1.3%	9	1.2%	0	0.0%	5	2.3%	0	0.0%
研修会の開催	10	1.0%	5	0.7%	1	1.8%	4	1.8%	0	0.0%
森林の適正な管理	7	0.7%	3	0.4%	0	0.0%	4	1.8%	0	0.0%
その他	1	0.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.5%	0	0.0%
無回答	9	0.9%	5	0.7%	0	-	4	1.8%	0	-
合計	1,038		750		57		221		10	



自由意見

- 女性の活躍の場がたくさん出来ても、家の事情等もあり参画が困難である。
- 農地の集積化は耕作放棄地が出かねない状態が生じてからで十分である。
- 外国人労働力の活用に向けては、インターネットや Wi-Fi 環境の整備が必要である。
- 組織による加工や 6 次化の推進が必要。農家個々の加工や 6 次化では効率も悪く先が望めない。
- 外国人労働者の受入に向けて、言葉や文化、住居の確保に課題がある。また、通年雇用に向けては、冬場の作業等の確保が課題である。
- 当地区は市街化調整区域に該当し、農業用施設（車庫・倉庫）を建築する時の足かせとなっている。（市街化調整区域の）見直しを検討してほしい。
- 農家戸数の減少と高額な農地の取得費用が経営を苦しめている。もっと、家族経営や中規模の農家を大切にしてほしい。
- 法人が前提の補助事業や支援、融資が多い。もっと個人経営を大切にほしい。

平成21・30年度アンケート結果対比

①年齢構成

[平成21年度]

	20～29才	30～39才	40～49才	50～59才	60～69才	70才～	合計
実数	4	38	94	139	62	25	362
構成比	1.1%	10.5%	26.0%	38.4%	17.1%	6.9%	

[平成30年度]

	20～29才	30～39才	40～49才	50～59才	60～69才	70才～	無回答	合計
実数	3	49	53	92	70	12	1	280
構成比	1.1%	17.5%	18.9%	32.9%	25.0%	4.3%	0.4%	

②経営形態

[平成21年度]

	畑作	畑作・酪農	酪農	野菜・花き	畜産	無回答	合計
実数	279	29	20	18	11	5	362
構成比	77.1%	8.0%	5.5%	5.0%	3.0%	1.4%	

[平成30年度]

	畑作	畑作・酪農	酪農	野菜・花き	畜産	その他	合計
実数	225	19	18	5	6	7	280
構成比	80.4%	6.8%	6.4%	1.8%	2.1%	2.5%	

③5年前と比べた今の経営状況

[平成21年度]

	良くなった	変わらない	悪くなった	無回答	合計
実数	48	108	198	8	362
構成比	13.3%	29.8%	54.7%	2.2%	

[平成30年度]

	良くなった	変わらない	悪くなった	無回答	合計
実数	105	140	33	2	280
構成比	37.5%	50.0%	11.8%	0.7%	



■③-1良くなった要因

[平成21年度]

	生産技術向上	経営費節減	土づくり	規模拡大	農政制度	その他	無回答	合計
実数	15	10	8	6	1	5	3	48
構成比	31.3%	20.8%	16.7%	12.5%	2.1%	10.4%	6.3%	

[平成30年度]

	規模拡大	市場価格高騰	生産・飼養技術向上	経営費節減	土づくり	基盤整備事業の実施	収量・乳量等増加	労働力充足	農政制度	その他	合計
実数	42	31	27	25	21	20	19	2	2	7	196
構成比	21.4%	15.8%	13.8%	12.8%	10.7%	10.2%	9.7%	1.0%	1.0%	3.6%	

■③-2悪くなった要因

[平成21年度]

	資材価格等高騰	農政制度	その他	無回答	合計
実数	115	56	19	8	198
構成比	58.1%	28.3%	9.6%	4.0%	

[平成30年度]

	天候不良等	資材価格等高騰	農政制度	労働力不足	収量・乳量等減少	生産基盤老朽化	経営規模縮小	その他	無回答	合計
実数	21	20	6	5	2	2	1	4	1	62
構成比	33.9%	32.3%	9.7%	8.1%	3.2%	3.2%	1.6%	6.5%	1.6%	

④経営面積

[平成21年度]

	～9ha	10～19ha	20～29ha	30～39ha	40～49ha	50ha～	無回答	合計
実数	25	42	106	118	43	23	5	362
構成比	6.9%	11.6%	29.3%	32.6%	11.9%	6.4%	1.4%	

[平成30年度]

	～9ha	10～19ha	20～29ha	30～39ha	40～49ha	50ha～	無回答	合計
実数	9	15	52	102	56	45	1	280
構成比	3.2%	5.4%	18.6%	36.4%	20.0%	16.1%	0.4%	

⑤後継者

[平成21年度]

	後継者いる	いるが未定	いない	無回答	合計
実数	163	129	57	13	362
構成比	45.0%	35.6%	15.7%	3.6%	

[平成30年度]

	後継者いる	いるが未定	いない	無回答	合計
実数	106	92	80	2	280
構成比	37.9%	32.9%	28.6%	0.7%	

⑥今後(10年後)目指す経営規模

[平成21年度]

	規模拡大	現状維持	規模縮小	無回答	合計
実数	161	169	17	15	362
構成比	44.5%	46.7%	4.7%	4.1%	

[平成30年度]

	規模拡大	現状維持	規模縮小	その他	無回答	合計
実数	157	89	27	6	1	280
構成比	56.1%	31.8%	9.6%	2.1%	0.4%	

⑦重点的に取り組むべき施策

[平成21年度]

項目	実数	構成比
所得補償制度充実	302	18.5%
基盤整備充実	207	12.7%
生産技術向上支援	201	12.3%
資金援助	175	10.7%
農地流動化支援	131	8.0%
高付加価値・販路拡大	119	7.3%
食育・地産地消	112	6.9%
担い手育成・確保	95	5.8%
経営改善指導支援	83	5.1%
試験研究実証・普及	61	3.7%
環境対策	51	3.1%
研修会開催	31	1.9%
その他	7	0.4%
無回答	59	3.6%
合計	1,634	

[平成30年度]

項目	実数	構成比
農業機械等導入支援	192	18.5%
基盤整備事業実施	156	15.0%
経営所得安定対策維持	125	12.0%
生産技術向上支援	124	11.9%
経営改善・拡大資金支援	89	8.6%
農地売買・賃借支援	86	8.3%
高付加価値化・販路拡大	57	5.5%
経営改善指導・支援	52	5.0%
担い手育成・確保	44	4.2%
食育・地産地消	28	2.7%
環境対策支援	22	2.1%
試験研究実証・普及	22	2.1%
行政情報充実	14	1.3%
研修会開催	10	1.0%
森林適正管理	7	0.7%
その他	1	0.1%
無回答	9	0.9%
合計	1,038	

※①～⑥についての集計対象は「経営主」 ⑦は「配偶者を含む全体」